

## 予算常任委員会

### 議案第4号 令和8年度(2026年)彦根市一般会計予算等、議案19件を可決、承認

予算常任委員会は、3月2日(月)、13日(金)、16日(月)、17日(火)、24日(火)に委員会を開催し、19件の議案について慎重に審議しました。

#### 【審査】

- ・議案第1号、議案第2号、議案第3号、議案第4号、議案第5号、議案第6号、議案第7号、議案第8号、議案第9号、議案第10号、議案第11号、議案第12号、議案第30号、議案第31号、議案第32号、議案第33号、議案第34号、議案第35号、議案第36号

#### 【主な質疑】

- 議案第4号に対して
  - Q 国際情勢を鑑み、湘潭市との交流について、リスクを含めて今実施して良いものか、また財政状況から今支出する必要があるのか。
  - A 来年度は35周年の節目に当たる交流であり、交流を継続することが信頼関係の維持に重要。今後の情勢を踏まえ、慎重に検討し判断する。財源は基金の積立金を活用する。
  - Q インバウンド推進事業についてターゲットなど詳細は。
  - A 本市はアジアからの来訪が多く、中でも台湾が多い。アジア地域に注力しつつ英語圏を含めPR活動をしている。観光庁・県の誘客推進事業と今後もしっかり連携して取り組むべきと認識する。
  - Q 新図書館について費用の詳細は。
  - A 図書については現図書館からの移動がかなり多く、新規図書の費用は令和9・10年度で検討したい。本棚は工事費に見込み、什器備品

はリース対応を考えている。

- Q 新図書館について、中長期的に工事費の支払い等の状況は。
- A 今回の整備は、国の補助金と起債を最大限に活用している。今後多額の起債発行による公債費や、維持管理費、人件費、図書購入費など運営経費の固定費増加が大きな負担になると見込まれる。今後市民サービス予算の抑制、既存事業の縮小や見直しなどの影響が一定生じることは避けられず、これまで以上に徹底して市全体の収支均衡を図っていく必要がある。

#### 【主な討論】

- 議案第4号、議案第5号、議案第9号に対して
  - 反対 地方自治の役割は市民の命と健康増進に努めることであり、これまで市民と築き上げてきた事業の削減は許されない。また高齢者の年齢や所得によって利用を抑制することは、弱者の切り捨てである。後期高齢者医療制度、国民健康保険制度に子ども・子育て支援金制度を入れた増額は、物価高騰に苦しむ市民の暮らしを追い詰める。市民の暮らしに目を向けた予算であるべきで反対する。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案の通り可決

## 市民産業建設常任委員会

### 議案はいずれも原案のとおり可決

市民産業建設常任委員会は、3月18日(水)、24日(火)に委員会を開催し、2件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第29号、議案第37号

#### 【主な質疑】

- 議案第29号に対して
  - Q 今回の改正は、道路交通法改正の影響があるのか。
  - A 道路法に基づく手続の一つで、道路交通法とは関係がない。
  - Q 立花船町線が市道廃止され県道となるメリットは。
  - A この路線は接続する先が南北とも県道となり、交通安全施設の整備や維持管理について、県に一体的に対応してもらえることがメリットの一つとなる。

- 議案第37号に対して

- Q サンドブラスト現象は、どれ位の期間の経過で発生するものなのか。
- A 期間については、ケースバイケースで正確なことは分からない。
- Q 漏水に対する定期的な検査の状況は。
- A 市内全域で約800kmの本管があり、毎年1年間で100kmを検査しており、8年間で一回りする。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決



## 企画総務消防常任委員会

### 議案第13号は継続審査、他議案は原案のとおり可決

企画総務消防常任委員会は、3月19日(木)に委員会を開催し、5件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第13号、議案第16号、議案第17号、議案第18号、議案第19号

#### 【主な質疑】

- 議案第13号に対して
  - Q 条例案のどの部分に青木副市長色があるか。
  - A 規則との整理や条例のあり方を一から検討し、全体として条例案を構築・提出に至ったプロセスおよび成果そのものに表れている。
  - Q 本条例の目的は、職員が安心して職務ができる環境を整備するとあるが、条例制定のきっかけとなった事案の当該職員と面談したのか。
  - A 人事部を通して、いつでも会うとの姿勢を示しているが、一切本人から連絡がない。

#### ○議案第17号に対して

- Q 現行の議員報酬はいつから405,000円なのか。
- A 平成15年から。

#### 【主な討論】

#### ○議案第17号に対して

- 賛成 議員定数削減と議員報酬増額をトータルで見た場合、金額は大きく減額されるので賛成する。

#### 【結果】

- ・議案第13号は継続審査
- ・議案第16号から議案第19号まではいずれも原案のとおり可決

## 福祉病院教育常任委員会

### 彦根市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案等6件を可決

福祉病院教育常任委員会は、3月23日(月)に委員会を開催し、議案6件について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・議案第14号、議案第15号、議案第21号、議案第22号、議案第25号、議案第26号

#### 【主な質疑】

- 議案第15号に対して
  - Q 第5条の正当な理由がなければ拒否してはならないという条文について、正当な理由とは何か。
  - A 受け入れ態勢が十分かどうか等が考えられる。
- 議案第21号に対して
  - Q 使用料はどのような根拠で決めたのか。
  - A 国が示す標準的な金額で設定。
- 議案第25号に対して
  - Q 計画策定や進行評価はどのように実施するのか。
  - A 高齢者保健福祉協議会で行っていく。
  - Q 今回の改正により、どのような影響や効果があるのか。

- A これまで通り継続しつつ強化するという位置付けとなると考える。

#### ○議案第26号に対して

- Q 今回の改正により、個室利用が減る事はないのか。
- A 設備等を丁寧に説明し、利用していただけるようにしていく。
- Q 救急等で来て入院が必要となった時に、個室しか空いていない場合はどうなるのか。
- A 減免措置等を取る。

#### 【主な討論】

#### ○議案第26号に対して

- 反対 患者の負担を増やすだけで、本質的な解決になるとは考えられず反対。

#### 【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決



# 3月定例会個人質問

21人の議員が、市政に対する一般質問を行いました

本会議では、事前申し込みによる手話通訳を実施しています。



## ライブ・録画配信の視聴について



▲彦根市議会インターネット映像配信はこちら

本会議は、ライブ・録画配信ともに映像でご視聴いただけます。また、常任委員会と特別委員会についても、ライブ配信を映像でご視聴いただけます。

配信については、左のQRコードまたは「彦根市議会インターネット映像配信」にてご覧ください。(https://www.hikone-city.stream.jfit.co.jp/)

彦根市YouTubeチャンネルでも本会議映像をご視聴いただけます。



▲彦根市YouTubeチャンネルはこちら

## 各議員の質問をQRコードから見る

各議員ページ右上のQRコードを読み取っていただくと、それぞれの議員の質問内容に関する録画映像配信ページにつながります。



中野 正剛議員



**林野火災の新たな注意報・警報について市民に周知すべきでは**



**ホームページの他、機会があれば広報ひこねの特集記事に記載していきたい**



### その他の質問

- ・ペット用品のリユースをしてはどうか
- ・鉛製給水管全廃について

**Q** 彦根市での林野火災の発生状況は。

**A** 過去5年間では1件発生しているのみである。

**Q** 彦根市で大規模な林野火災が発生した時の被害想定は立てているのか。

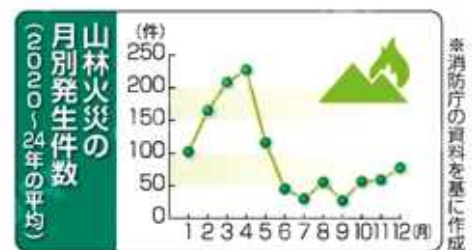
**A** 具体的な被害想定は立てていないが、彦根市の場合は太平洋側の地域ほど火災が大規模化する可能性は低いと考えている。加えて地形的にも山側への延焼となるため、火の手が民家に迫る可能性は低いと考えている。

**Q** 注意報・警報が発令された時の車両広報の方法は。

**A** 山麓部および平野部において消防職員が消防車両により、注意報または警報が発令されたことや、火の取扱いに注意するよう車両巡回広報を行う。

**Q** 広報ひこねで市民に周知すべきでは。

**A** 彦根市ホームページに詳しく記載しているが、令和9年の1月を目指して記載できる機会があれば広報ひこねの特集記事に記載していきたい。



▲山林火災の月別発生件数

